

一期 二年を振り返って

早春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は宇治市少年補導委員会の取り組みにご理解ご協力を賜りまことに有難うございます。

早いもので私が会長を引き受けさせても5年が過ぎようとしております。この二年の活動を振り返ってみますと、令和四年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から年度当初の総会はなかなか開催できなかったものの、学校や育友会、PTAとの連携で取り進む地域懇談会、全委員で取り進む県祭の補導活動や各地域のブロック補導、管外研修は中止せざるを得ませんでした。

その様な状況の中で五月には近隣の市で児童連れ去りの案件が発生し、委員の皆様には緊急で登下校の見守りや青パトでの活動、「ながらパトロール」の実施をお願いしました。

今年度は、5月に新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが5類へ移行されたこともあり、総会で提案した活動をほぼ実施することが出来ました。

さて、以前は、「ソビエトの前やゲームセンター」等で蝟集(いじゅう)している子ども達に声をかけたものですが、ここ数年は、子ども達の姿を地域でのパトロールやブロック



「いあし」

宇治市少年補導委員会 会長 藤田 佳廣

宇治市少年補導委員会だより

北極星



第26号
発行者
宇治市少年補導委員会
代表者 藤田 佳廣
事務局
宇治市教育委員会
教育支援課内

補導で見かけることが少なくなりました。子ども達がオンラインゲームで集うことが多くなり、室内の行動が中心になったことや連絡手段がスマートフォンや携帯でのメールやグループ通話等に変化したことが大きい理由ではないかと推察し、昨年度の研修会では、宇治警察署スクールサポーターの「学校でのSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の授業」を体験しました。

また、最近では薬物乱用の問題が社会的に大きく取り上げられることが多くなり、今年度は山城北保健所から講師を招き、「薬物乱用は身近な問題です」子どものまわりには危険がいっぱい」と題した研修を行いました。その講演の中で、若年層の大麻の問題、市販薬の過剰摂取(オーバードーズ)が大きな問題となっているとお話がありました。

今後は、いつの時代も変わることのない子ども達の未来を想う気持ちを大切にパトロールや補導活動を少しづつその時代に合ったものに変化させていく必要があると思います。「不易流行」を意識し、子ども達にとってより「層安全・安心な「宇治」」にしていくにはありませんか！

結びにあたり、市民の皆様、委員の皆様、各種団体の皆様の方々の活躍とご健康、ご多幸を願い、ご挨拶とさせていただきます。

※右の二次元コードを読み込むと宇治市少年補導委員会のHPにアクセスします。

宇治市少年補導委員会とは？

宇治市少年補導委員会設置規則に基づいて活動しています！

宇治少年補導委員会設置規則

昭和56年10月30日
教育委員会規則第23号

- <抜粋>
(目的及び設置)
第1条 地域における非行防止及び社会環境浄化活動を推進し、もって青少年の健全な育成を図るため、宇治市少年補導委員を置く。
- (職務)
第2条 補導委員は、次の各号に定める職務を行うものとする。
(1) 街頭補導活動に関する事。
(2) 社会環境浄化活動に関する事。
(3) 青少年の健全な育成に係る啓発活動に関する事。
(4) 青少年健全育成活動への参加及び協力に関する事。
- (委嘱)
第3条 補導委員は、前条に規定する職務を遂行するのに必要な識見及び経験を有すると認められる者のうちから教育委員会が委嘱する。
- (服務)
第5条 補導委員は上司の指揮監督を受け、その職務上の命令に従うとともに、相互の連携を密にし、協力しなければならない。
2 補導委員は、その職の信用を傷つけ、又はその職全体の不名誉となるような行為をしてはならない。
3 補導委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。

- 補導体制の充実**
 - 街頭補導を中心とした補導活動を強化し、少年非行の未然防止に努める。
 - 状況に即した集中的・広域的な街頭補導を実施し効率化を図る。
 - 関係機関・団体及び各学校との連携を密にし、全学的補導活動を展開する。
 - 校区ごとに各学期の補導計画を立て、補導委員相互の連携を密にし、補導活動の充実を図る。
 - 研修、広報活動を充実し、補導委員の資質・技術の向上を図る。
- 環境浄化の推進**
 - 京都府「青少年の健全な育成に関する条例」の趣旨に沿い、関係者及び関係業者に対し、青少年の健全な育成のための理解と協力を求める。
 - 地域における社会環境状況を正確に把握するため、定期的に環境状況調査を実施する。
- 啓発活動の強化**
 - 各強調月間(7月・11月)の趣旨を踏まえ、市民ぐるみの青少年健全育成啓発活動を実施する。
 - 児童・少年問題に対する市民意識の醸成を図る。
- 子どもの安全・安心を守る活動の推進**
 - 各学校・育友会(PTA)並びに、地域の青少年健全育成団体や警察等関係機関との連携を図りながら、子どもたちの安全確保に努める。

編集後記

新型コロナウイルス感染症も令和5年の5月に感染症法の位置づけが5類へ移行され、地域での活動も徐々に元に戻ろうとしています。宇治市少年補導委員会の活動もこの2年間は、社会の状況を注視しながら委員皆様の健康を第一として活動を行いました。

今年度は、青少年健全育成の道しるべとしてネーミングされた「北極星」を発行する年度となりました。2年間の活動の集約として、特に今年度の活動を中心に編集いたしましたので、お読みいただくと幸いです。

最後になりましたが、発行にあたり、関係各位にご協力いただきましたことに感謝し、心よりお礼を申し上げます。これからも宇治市少年補導委員会の活動にご理解、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

事務局紹介



宇治市教育委員会教育支援課

- 堀江 紀子 (課長)
- 辻本 直文 (副課長)
- 石橋 路子 (家庭地域支援係長)
- 佐野 雅俊 (家庭地域支援係主任)
- 川井 利彦 (青少年専門指導員)

あなたも少年補導活動に参加してみませんか!!

少年補導委員は、各校区毎に補導パトロール(青色防犯パトロール)、環境浄化活動、地域懇談会の開催等を行っています。

※お問い合わせは、宇治市少年補導委員会事務局まで

宇治市教育委員会教育支援課
TEL 0774-20-8766

おめでとうございます

青少年の健全育成に貢献

市政功労者感謝状

令和4年度				令和5年度			
北横島小学校区	浅江 重敏	委員	大久保小学校区	嶋 和美	委員		
北横島小学校区	田中 順子	委員	南小倉小学校区	西村 典子	委員		
西大久保小学校区	大西 雄一	委員	小倉小学校区	松本 輝雄	委員		
西大久保小学校区	坂井しげの	委員					
西小倉小学校区	金子 文隆	委員	西小倉小学校区	栗下加代子	委員		
南 部小学校区	革島 利信	委員	大 開小学校区	谷 恵一	委員		
南 部小学校区	藤田 佳廣	委員	大久保小学校区	鳥居 里美	委員		

宇治市青少年健全育成感謝状

令和4年度				令和5年度			
小 倉小学校区	池本 栄子	委員	横 島小学校区	後藤 博史	委員		
小 倉小学校区	森 ひとみ	委員	菟道第二小学校区	塩見 恵子	委員		
大久保小学校区	中谷 延子	委員	菟道第二小学校区	田原 康男	委員		
西大久保小学校区	中澤 敬治	委員	小 倉小学校区	宝 眞澄	委員		
宇治黄葉学園校区	白合 吉弘	委員					

道しるべの星「北極星」



辞書で引くと「天の北極に最も近い星、こぐま座の主星。方位を定める指針になる」とあり、「宇治市少年補導委員会だより」が市民版として発行される際、航行中の船舶や山中の登山家が道に迷ったときは北極星を頼りに軌道修正して、目的地にたどり着いたという言い伝えにちなんで、健全育成の道しるべとしてネーミングしたものです。

令和4・5年度 役員等

会 長	藤田 佳廣		
副 会 長	西出美恵子	・	内田 徹
〃	松元 誠司	・	鳥居 里美
会 計	池本 栄子		
研修部長	鈴木とし恵		
広報部長	久木 健児		
監査委員	西川千香子	・	蔀 正永
顧 問	松田 三良	・	蔀 繁行
〃	蔀 正永		

令和4・5年度 各小学校区代表者

菟 道小学校区	梅 村 岳 伸
菟道第二小学校区	西 出 美恵子
神 明小学校区	斎 藤 文 子
横 島小学校区	森 野 有 美
北 横 島小学校区	浅 江 重 敏
小 倉小学校区	池 本 栄 子
伊 勢 田小学校区	西 川 友 康 子
西 小 倉小学校区	門 脇 洋 利 一 郎 子
北 小 倉小学校区	高 嶋 利 一 郎 子
南 小 倉小学校区	西 村 典 子

大 久 保小学校区	鳥 居 里 美
大 開小学校区	坂 川 道 夫
西大久保小学校区	中 澤 敬 治
宇 治小学校区	高 橋 繁 誠
三 室 戸小学校区	松 元 誠 司
南 部小学校区	革 島 利 信
岡 屋小学校区	速 見 行 茂
木 幡小学校区	松 峯 幸 治
御 蔵 山小学校区	鳥 羽 弥 生 子
取 小学校区	久 世 谷 幸 治

令和5年度 活動の足跡

ブロック補導活動

金比羅祭りブロック補導

令和5年7月10日(月)に広野公民館を本部として、金比羅祭りの街頭補導を実施しました。当日は、宇治警察署、南部サポートセンターの協力のもと、神明、伊勢田、大久保、大開、西大久保の委員が参加しました。



菟道ブロック補導

令和5年10月6日(金)に菟道、菟二、南部、三室戸のブロック補導活動を宇治警察署、南部サポートセンター、東宇治交番の協力を得て、アルプラザ宇治東店で実施しました。



槇島ブロック補導

令和5年9月4日(月)に槇島・北槇島のブロック補導を宇治警察署、南部サポートセンターの協力を得て実施しました。



※8月25日(金)に予定していた小倉ブロックの補導は荒天のため中止しました。※11月3日(祝)に予定していた許波神社祭礼ブロックの補導は諸事情により中止しました。

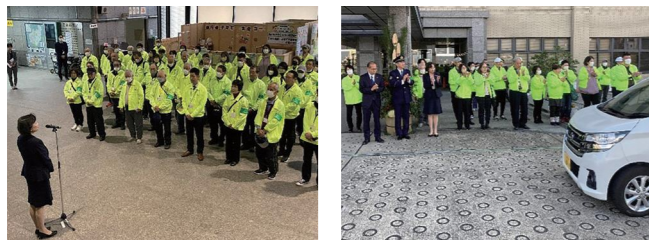
補導活動の一斉取組です。青パト出動!

年末補導活動奨励日



令和5年12月15日(金)にコーナンJR宇治駅北店の駐車場に青パト13台が集結し、宇治警察署、南部サポートセンターのご協力のもと活動しました。

年始補導出発式



令和6年1月6日(土)松村宇治市長様、酒井宇治警察署長様、木上教育長様を来賓としてお招きし、市役所1Fロビーにて年始恒例の補導活動出発式を実施しました。当日は、宇治市全校区より少年補導委員61名が参加し、式後は、青パトによる活動を全員で見送りました。

※青色防犯パトロールとは、自動車に青色回転灯を装着して地域の自主防犯パトロールを行う活動をいいます。宇治市少年補導委員会では、令和6年3月末現在で13台が登録されています。



管外研修に代わる研修会

令和5年10月20日(金)

薬物の危険性や乱用防止についての知識を学び、見識を深めることで、この問題を身近なものとして捉え、日常の活動に活かすことを目的として、京都府山城北保健所衛生課主査の廣田良介氏を講師に招き、「薬物乱用は身近な問題です! ~子どものまわりには危険がいっぱい~」という演題で研修会を開催しました。当日は、講師の先生に多くの資料を準備していただくとともに、出席した委員からの質問にも丁寧に応答していただき、充実した研修となりました。



ハイソング! グラウンドゴルフで委員の親睦を深めました!

令和6年3月3日(日)にアクティブ宇治で、全体交流会としてグラウンドゴルフと昼食会を行い、委員全体の親睦を深めました。



POSTコロナ時代に対応するため、その時の社会状況に応じた柔軟な活動を行いました。

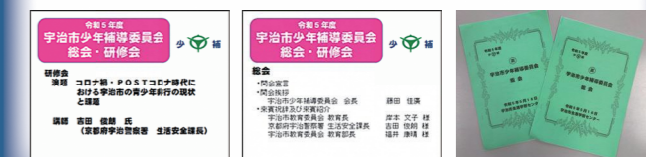
全体補導 あがた祭の街頭補導を実施しました!

令和5年6月5日(月)新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として3年間中止してきた「あがた祭」の街頭補導活動を実施しました!当日は、「ゆめりあうじ」を本部として、委員、事務局を合わせ、68名が活動しました。



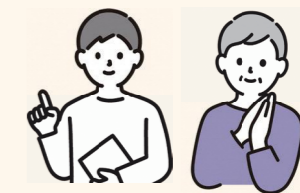
POST コロナ時代に柔軟に対応するために総会を開催

令和5年5月16日(火)に宇治市生涯学習センターに於いて、令和5年度の総会を開催し、昨年度の報告と今年度の活動方針等を提案しました。また、総会後は宇治警察署から講師を招き研修会を実施しました。



地域での連携を深めるために地域懇談会を開催しました!

令和5年7月7日(金)~7月14日(金)の期間に宇治市内の各中学校区において、青少年の健全育成を目指して活動する方々が、問題行動の解決を図るべく一堂に会し、意見交流を行い、地域での連携を深めるために実施しました。7会場あわせて267名(少補/52名、育友会(PTA)/102名、学校/79名、保護司・民生委員等/34名)の参加があり、充実した意見交流ができました。



社会環境浄化活動

京都府では、毎年7月を「青少年の非行・被害防止全国強調月間」として定め、強調月間の取り組みの一つとして青少年等社会環境実態調査活動を実施しています。宇治市少年補導委員会としては、令和5年7月3日(月)~8月31日(木)に校区毎に活動しました。

実施場所等

まんが喫茶、インターネットカフェ、カラオケボックス、個室ビデオ店、ゲームセンター、ゲームソフト取扱店、書店=有害図書販売等の禁止・一般図書類と有害書類の陳列区別、コンビニ=深夜の出入り・たばこ、酒販売・有害図書販売等の禁止・一般図書類と有害書類の陳列区別、刃物取扱店=有害玩具販売制限